



Press Release

2009 年 12 月 14 日

“日本の食卓をバンコクに！”

JALUX ASIA バンコクで飲食(レストラン)事業を展開！！

ー日本の外食チェーンと FC 契約を締結ー

生活提案企業：株式会社 JALUX（ジャルックス：東京都品川区東品川 2-4-11JAL ビル 代表取締役社長 田島 伸一 東証 1 部：コード 2729）のタイ国の現地法人 **JALUX ASIA Ltd.**は、2009 年 12 月 4 日、タイ国の伊勢丹バンコク店内 6F に、日本のブランドである「**井井亭**（本部：グルメ杵屋／大阪）」「**夢見屋**（本部：イタリアントマト／東京）」「**ばくだん屋**（本部：ばくだん屋／広島）」の 3 店舗をオープンしました。**日本の食卓をバンコクに！**をコンセプトに、現地に根ざしたリテール事業領域の強化を図ってまいります。

伊勢丹バンコク店では、2009 年 12 月に 6F を大幅に改装し、「日本発、タイ初」をコンセプトにしたレストランフロア「**伊勢丹ごちそう通り**」としてリニューアルオープンしました。

JALUX ASIA Ltd.宮崎社長は、「**伊勢丹ごちそう通り**」に今回の 3 店舗をオープンするにあたり「タイの人々にも“食”から日本の文化に興味をもってもらうため、日タイの食文化に共通する主食の米飯と麺に着目した」とし、3 社との FC（フランチャイズ）契約を締結、運営は **JALUX ASIA Ltd** が現地のパートナーと出資して設立した **SIAM JALUX 社**※が行います。総面積は約 120 坪、初年度の 2010 年は年商 2 億円を目指します（3 店舗合計）。

JALUX ASIA Ltd.は、2005 年 11 月より、伊勢丹バンコクに JALUX コーナーを設け、在留邦人をメインターゲットに日本から空輸した日本の食品を中心とした店舗展開を行っています。現在、大人気の生玉子(千葉県産)をはじめ、日本各地域の特産品、オリジナル品など様々な商品をバンコクの様々な百貨店等で販売しています。在留邦人及び現地富裕層からのニーズもあり、これら商品群につきご好評を頂いております。

JALUX では現在 6 つの海外現地法人を有し、2002 年の上場以来、海外にて本格的な飲食(レストラン)事業を展開するのは初めてです。**JALUX ASIA Ltd** では東南アジア地区の経済発展は引き続き堅調に推移するものと判断、タイ国内では富裕層の拡大を見込み、現地に根ざしたリテール事業領域の強化を急速に進めています。

http://www.jalux.com/division/div_world.html

(ご参照：JALUX の海外現地法人)

JALUX グループは、「**幸せづくりのパートナー**」を企業理念に、今後もお客さまのニーズにお応えする新たな商品・サービスをご提供し、**生活提案企業**として進化してまいります。



Press Release

：参 考

JALUX ASIA Ltd.事業内容

タイ国バンコク市に拠点を置く JALUX グループの現地法人。インドシナ半島を中心とした東南アジア地区からの輸出業務および様々な事業(HP 参照)を行っております。

JALUX ASIA ホームページ： <http://www.jaluxas.com>

1、 商事業務

- ・ 農水産・食品類の輸出入および国内販売
- ・ 生花・観葉植物の輸出
- ・ 繊維・雑貨類の輸出
- ・ 航空機客室用品の輸出
- ・ 印刷物の制作・発行
- ・ オーダーメイド商品の企画・販売

2、 JAL おみやげサービス

3、 JAL ホームデリバリーサービス受付

4、 乗務員輸送事業

5、 人材派遣業

※SIAM JALUX 社について

代表取締役社長：宮崎公伸（JALUX ASIA Ltd と兼務）

資本金：約 9,500 万円

資本比率：JALUX ASIA Ltd 55% ポンピニット氏（財閥サイアムグループ一族）25%

菊池氏（S.M.I トラベル社長）20%